



船体部主要諸元

HYBRID GRAB TYPE DREDGER no8 AOKI

主要寸法	長さ	60.0m
	幅	24.0m
	深さ	5.0m

スバッド装置	形式	吊下げ式
	サイズ・基数	φ1,300 40.0m/本 3基

スラスタ装置	形式	三相誘導電動機 (インバーター制御)
	公称スラスト	2.0t/台
	最大出力(連続)	257kw
	台数	船首1台 / 船尾1台 計2台

電力設備	主発電機	610kVA×440V×60Hz 2台 ※IMO No x2次規制対応
	補発電機	100kVA/220V×60Hz 1台
	停泊用電源	蓄電システム

甲板機械	操船ウインチ	チェーン	30/15T×9/18M/min 4台
		ワイヤー	24/12T×11/22M/min 4台
	雑用ウインチ	10.0/5.0T×15/30M/min 2台	

タンク容量	バラスタタンク	710m³
	清水タンク	360m³
	冷却水タンク	240m³
	燃料タンク	190m³

クレーン部	形式	SKK-30030GDT-K
	原動機	ヤンマー(株)製 6EY26LW 1,840kW(2,502ps)/750rpm (最大定格出力) ※IMO No x2次規制対応
	ジブ長さ	28.0m
	直巻能力	110t
	浚渫可能深	水面下鉛直最大 60m
	巻上速度	0~55m/min
	巻下速度	0~80m/min
	主巻	80.0t(フック重量1.7t)
	補巻	8.0t(フック重量0.3t)
	浚渫施工管理装置	SV-Navi (タブレット式バーチャルブリッジモニター) SV-Soner

グラブバケット	軟土盤用	30m³/66ton
	硬土盤用	7.5m³/96ton
	平底幅広型	30m³/65ton

㊦ 株式会社 青木組

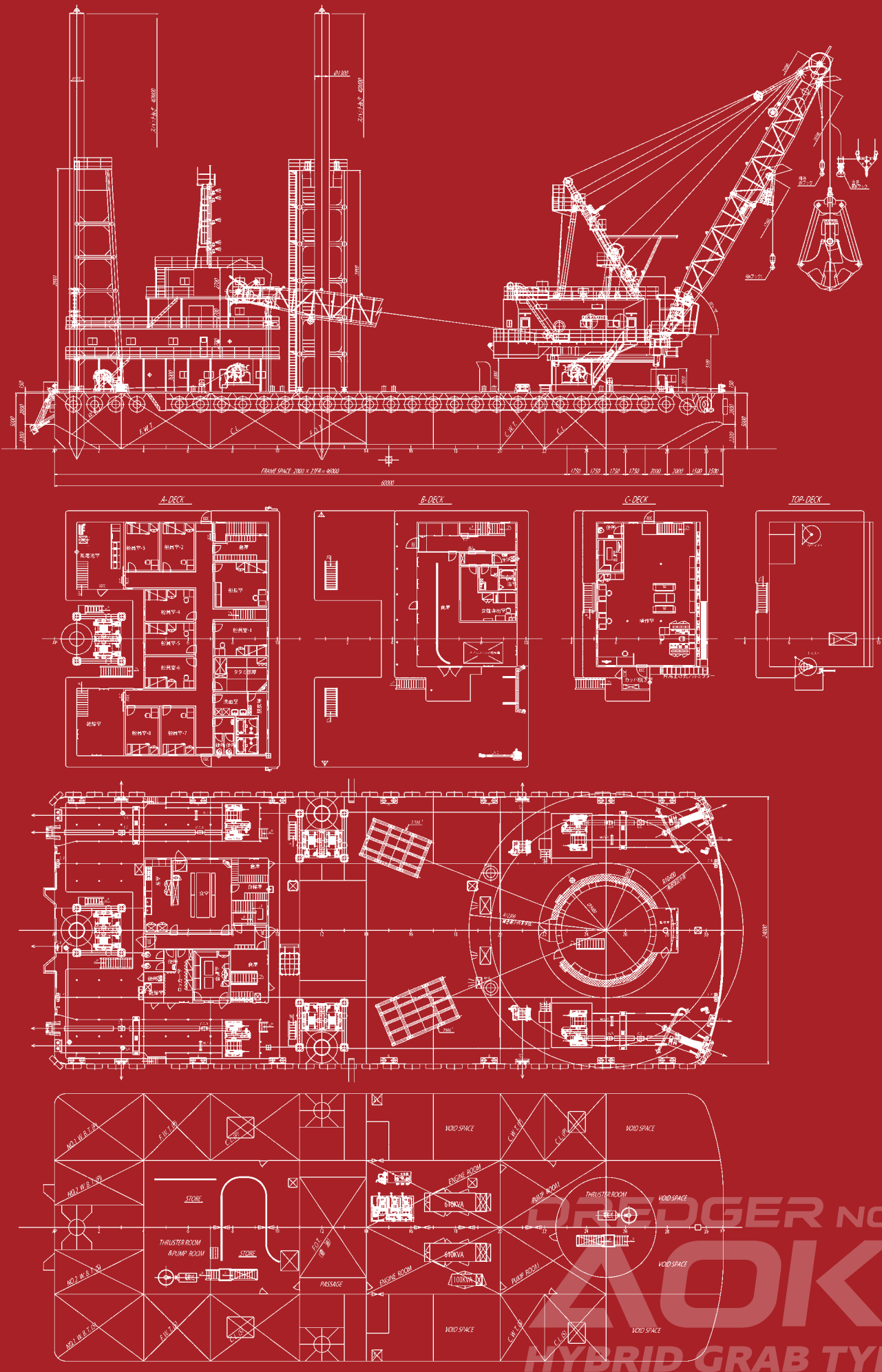
広島本社 〒722-0035 広島県尾道市土堂二丁目8番14号 TEL: 0848-23-3131 FAX: 0848-22-8371
東京本店 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町三丁目4番2号 TEL: 03-3665-9621 FAX: 03-3665-9622

クラブ式浚渫船[第8青木]
動画公開中



DREDGER No.8
AOKI
HYBRID GRAB TYPE





Performance 最新鋭のパフォーマンスを実現

施工管理システム

Construction management system



◀船内ネットワーク構築で全データを共有し、GNSSと海底ソナーを用いた施工管理システムにより、高精度な浚渫作業を実現。AIS装置により航行船舶の位置を可視化し、安全なタイミングで船体移動が可能。操船室ではあらゆる情報をモニタリングでき、クレーン作業との円滑な連携を図りながら一括操船が可能。



▲オペレーターームは従来より幅広設計とし、施工管理システムモニターを配置。操船室と情報共有して正確な浚渫作業が可能。浚渫時には水平掘装置制御により、平坦な施工が可能。



▲船首、船尾に配備した2台の新型電動可変方向型ポンプジェット式スラスターで自由自在な操船が可能。



▲深度補正制御機能により、船体の傾き(トリム・ヒール)やブーム角度変更によって発生するバケット位置を自動補正可能。

◀油圧ポンプを増設しスパッド動力速度を向上。

Ecology 未来型、省エネ・環境システムを採用

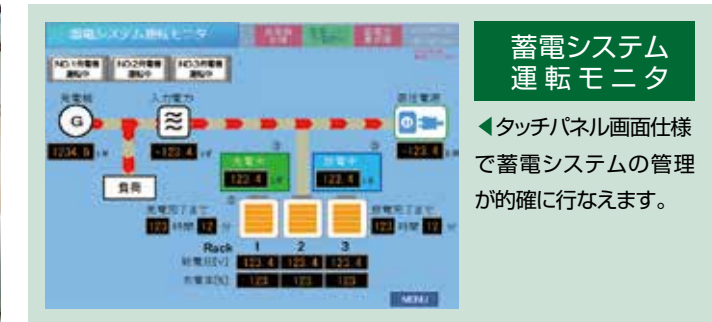
省エネ、環境対策

Energy saving Environmental system



▲蓄電システムにより、作業中の余剰電力を蓄電することができ、電力アシストや停泊中電力として省エネ化を実現。船内電力・消費燃料を見える化し遠隔にて管理が可能。電動スラスターは、新方式[※]を採用し発電機容量を省エネ・騒音減少・排ガス抑制を実現。

※新方式：始動電力を抑制することができるコンバーターを使用し、発電機容量を従来より小型化しました。



蓄電システム 運転モニター

◀タッチパネル画面仕様で蓄電システムの管理が的確に行なえます。



▲搭載した原動機(クレーンエンジン、主発電機)は、すべて IMO排ガス2次規制(Nox、Sox、排出量規制)をクリア。

Safety 安全・安心な設備環境の充実

安全設備

Safety environment equipment



▲船首クレーン下部に監視室を設置し、曳航中の見張員が安全に監視できる。



監視モニターで視覚をカバー

死角となる場所には監視モニターを設置し、効率よく操船可能。

Living facility

快適な住空間と生活設備



▼女性作業員及び職員が利用できる専用居住スペースを別階に設置し、バス・トイレ・洗面室など室内に生活の全てを備え、女性が安心できる生活環境を実現。居住区の各部屋を従来の1.5倍にし、乗組員の居住環境を改善。



▲プロジェクターを搭載し、リアルタイムな打合せが可能。



▲備品の荷役等多目的に使用できる補巻フックは専用の格納ポケットへ格納可能。